

## スイス・フランの急上昇について

2015年1月16日

### <経緯と市場の反応>

1月15日(現地)、SNB(スイス国立銀行)は、1ユーロ=1.20スイス・フランに設定していた為替レートの上限を撤廃し、同時に3カ月Libor(ロンドン銀行間取引金利)のターゲットレンジ引き下げを発表しました。

大多数の市場参加者の予想外のタイミングでの発表であったことから、これを受けて為替市場ではスイス・フランが各通貨に対して大きく上昇し、対ユーロレートは発表後15分で1.20から0.85まで急激なユーロ安フラン高となりました。その後、SNBのフラン売り介入発動のうわさもあって、乱高下しながら1ユーロ=1.00フラン付近での推移となっています。

### <上限撤廃の背景>

スイス・フランの対ユーロの上限レートとして1.20が2011年9月に設定され、その後3年4カ月にわたってSNBによる巨額のユーロ買いフラン売り介入によって維持されてきました。

昨年以降、欧州景気の鈍化を受けてECB(欧州中央銀行)の金融緩和に対する思惑が浮上し、為替市場ではユーロに対する売り圧力が強まる反面スイス・フラン高となりました。これに対してSNBは、大規模なユーロ買いフラン売り介入によってスイス・フランの上限レートを防衛してきました。しかし、来週開催されるECB政策理事会で国債買い入れなどの新たな量的緩和策が発表されるという観測が強まる中、市場のユーロ売り圧力に対抗して上限レートを維持することは不可能と判断したものと思われます。

(今後の見通しについては次頁をご覧ください。)

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。  
販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## <今後の見通し>

今後のスイス・フラン為替相場の行方ですが、突然の今回の決定を市場が消化できているとは言いがたく、落ち着きどころを探るまで為替レートはしばらく不安定な動きを続けるものと思われます。SNBは今後もフラン売り介入を「適宜行う」と述べていることもあり、今後も市場のスイス・フラン買い圧力が緩和される動きも予想されますが、従前のような明確な上限レートが撤廃された以上、市場参加者が適正と判断する為替水準を見出すには時間がかかると思われます。

現在欧州各国では、スイス・フラン建ての住宅ローンなど、低金利のスイス・フランで資金調達を行うポジションが存在しており、このポジションの解消が行われると大きくスイス・フランを買い戻す圧力になることも想定されます。また、GDP(国内総生産)の13%に達する巨額の経常黒字(IMF(国際通貨基金)推計、2014年)の存在も、スイス・フラン上昇の材料として意識されやすいと考えられます。

### スイス・フランの推移



(出所)ブルームバーグより大和投資信託作成

以 上

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料(税込)が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 ： 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会